

平成24年度関東倶楽部対抗神奈川ブロック予選競技 組合わせおよびスタート時間表

(参加者 28倶楽部・112名)

Aクラス

期日：5月21日(月)

場所：戸塚カントリー倶楽部・西コース

(18ホール・ストロークプレー)

関東ゴルフ連盟

西コース

1番よりスタート

組	時間	氏名	倶楽部	氏名	倶楽部	氏名	倶楽部	氏名	倶楽部
1	8:00	松井 基司	鎌倉	山本 二郎	相模原	草間 忠博	葉山国際	漆原 啓一	芙蓉
2	8:09	古屋 浩	東名厚木	加藤 昭	チェックメイト	鮫島 康孝	箱根	青山 喜美男	秦野
3	8:18	原 繼雄	横浜	太田 再勇	大相模	佐藤 政弘	平塚富士見	落合 義徳	小田原・松田
4	8:27	山口 隆	湯河原	大串 清司	清川	高田 健治	磯子	工藤 次郎	戸塚
5	8:36	鈴木 克彦	東名厚木	橋本 有康	箱根	近藤 邦明	相模	山田 秀一	中津川
6	8:45	飯塚 靖夫	東京カントリー	岡村 武夫	磯子	杉本 武一	神奈川	与安 義昭	芙蓉
7	8:54	佐々木 巧	相模湖	高橋 哲	湯河原	増田 収	大相模	佐々木 鉄男	小田原・松田
8	9:03	又市 義男	芙蓉	平田 義雄	鎌倉	高橋 敏	大秦野	河西 勇次	チェックメイト
9	9:12	古木 政吉	湯河原	小林 隆行	戸塚	万代 晋也	相模原	坂本 孝由	伊勢原
10	9:21	中山 明	小田原・松田	大津 岩男	相模野	平戸 進二	清川	鈴木 英文	葉山国際
11	9:30	安藤 功一	大相模	金子 清	津久井湖	山口 正壽	レインボー	山岸 章男	磯子
12	9:39	島路 清恵	横浜	中水流 和則	津久井湖	小西 隆昭	レインボー	河本 徳三朗	相模原
13	9:48	浅見 慎一	湘南	椎名 光博	清川	角田 浩康	葉山国際	花田 宣之	大秦野
14	9:57	前田 房夫	相模野	帖佐 寛巳	伊勢原	山本 秋夫	大厚木	山田 良	秦野

10番よりスタート

組	時間	氏名	倶楽部	氏名	倶楽部	氏名	倶楽部	氏名	倶楽部
15	8:05	原 秀定	伊勢原	渡辺 貞正	神奈川	本間 晴芳	大秦野	鈴木 幹夫	大厚木
16	8:14	吉川 茂	相模	渡辺 史郎	相模湖	高橋 孝雄	中津川	上野 雅之	東京カントリー
17	8:23	井上 清次	津久井湖	葉狩 浩一	湘南	小林 兼久	相模野	秋元 嘉夫	レインボー
18	8:32	開坂 芳光	鎌倉	西 政則	葉山国際	大谷 一夫	伊勢原	石井 孝一	大秦野
19	8:41	石井 基雄	平塚富士見	鈴木 正剛	横浜	堀江 克美	津久井湖	佐々木 徹	相模野
20	8:50	中村 敏彦	相模原	善方 幸次	大厚木	内藤 敏夫	チェックメイト	横溝 建夫	秦野
21	8:59	美原 正信	湘南	松本 滋彦	レインボー	濱田 正行	清川	神山 逸志	戸塚
22	9:08	崎村 孝	相模	鳴海 淳	東京カントリー	幸田 精司	平塚富士見	藤島 治	湘南
23	9:17	遊佐 正樹	大厚木	江野 則秀	箱根	新谷 忠三	相模湖	中村 彰宏	横浜
24	9:26	渡辺 千洋	神奈川	間藤 正広	東名厚木	中島 廣行	秦野	安齋 郁男	中津川
25	9:35	門井 寛	芙蓉	今井 千里	鎌倉	田代 猛	東名厚木	中野 弘治	相模
26	9:44	平山 清記	チェックメイト	小川 友一	神奈川	窪田 哲郎	相模湖	中原 正人	大相模
27	9:53	沼田 正己	箱根	新鍋 一郎	中津川	渡邊 忠義	平塚富士見	鈴木 勇	磯子
28	10:02	青砥 圭一	東京カントリー	高井 正行	小田原・松田	藤原 尋	湯河原	浜橋 基樹	戸塚

競技委員長 吉野 統治

平成24年度関東倶楽部対抗神奈川ブロック予選競技 組合わせおよびスタート時間表

(参加者 28倶楽部・112名)

Bクラス

期日：5月21日(月)

場所：戸塚カントリー倶楽部・東コース

(18ホール・ストロークプレー)

関東ゴルフ連盟

東コース

1番よりスタート

組	時間	氏名	倶楽部	氏名	倶楽部	氏名	倶楽部	氏名	倶楽部
1	8:00	田淵 康隆	鎌倉	田中 伸一	伊勢原	手島 豊	東名厚木	黒田 二郎	相模
2	8:09	中谷 太	神奈川	江副 五月	チェックメイト	近藤 雅英	相模湖	関 晴樹	大相模
3	8:18	山田 敏紀	箱根	森山 直樹	中津川	関口 洋一	平塚富士見	栗原 穰	相模野
4	8:27	柳下 直男	東京カントリー	原 克宣	小田原・松田	高橋 孝和	レインボー	岡本 聡	戸塚
5	8:36	鈴木 圭一	津久井湖	秋元 省二	清川	田中 雄三	相模原	坂井 徹士	大秦野
6	8:45	森 光弘	葉山国際	屋代 亮	大厚木	二亦 博	相模	中里 匡良	大相模
7	8:54	田中 義仁	相模湖	林 真司	平塚富士見	緑川 貴	レインボー	中村 勝郁	伊勢原
8	9:03	小林 健治	相模	府川 雄一郎	大秦野	森 誠司	鎌倉	瀬谷 和彦	平塚富士見
9	9:12	中村 正美	小田原・松田	篠崎 正一	清川	増田 正昭	葉山国際	露木 実	東名厚木
10	9:21	蛭名 忠親	チェックメイト	遠藤 朋之	東京カントリー	白井 剛	湘南	酒匂 洋治	戸塚
11	9:30	都元 陽介	秦野	伊藤 嘉昭	神奈川	義澤 彰	大相模	石田 真吾	レインボー
12	9:39	平本 達哉	相模原	義澤 秀雄	東名厚木	野田 憲正	東京カントリー	村上 弘行	相模野
13	9:48	石川 好美	芙蓉	萩原 篤博	箱根	仲野 真一	津久井湖	望月 博文	湯河原
14	9:57	石井 英俊	神奈川	三堀 浩司	横浜	風間 智行	小田原・松田	川平 孝二	磯子

10番よりスタート

組	時間	氏名	倶楽部	氏名	倶楽部	氏名	倶楽部	氏名	倶楽部
15	8:00	遠山 武志	横浜	鈴木 優也	津久井湖	石井 弘幸	湯河原	秋元 一男	相模原
16	8:09	山本 昭一	湘南	佐川 悟	清川	山崎 昭人	葉山国際	木村 記章	大秦野
17	8:18	笹田 照近	磯子	三ツ井 雅貴	芙蓉	籠手田 安朗	大厚木	山本 通磨	秦野
18	8:27	石川 誠剛	箱根	森下 裕司	神奈川	新屋 忠男	鎌倉	草柳 高一	東京カントリー
19	8:36	大瀧 道徳	秦野	鈴木 淳一	横浜	神尾 治修	湘南	金本 光雄	磯子
20	8:45	宇留賀 辰也	相模野	柳澤 達哉	戸塚	桧山 広道	芙蓉	竹平 卓生	東名厚木
21	8:54	千北 光仁	チェックメイト	榎本 雄文	中津川	加藤 健二	小田原・松田	安達 伸公	湯河原
22	9:03	吉田 欣司	湯河原	高安 博之	相模原	高橋 茂樹	大厚木	下田 倍夫	相模湖
23	9:12	河邊 博和	中津川	山口 勝広	津久井湖	樋口 征四郎	磯子	三ツ井 敏弘	芙蓉
24	9:21	皆藤 昌弘	伊勢原	小菅 憲太郎	箱根	光山 富夫	横浜	永井 宏	相模野
25	9:30	長嶋 実	鎌倉	小池 幸和	大厚木	石井 卓昌	中津川	田部 揆一郎	湘南
26	9:39	磯崎 学	葉山国際	外山 亮治	チェックメイト	平井 隆夫	相模	高田 寛	レインボー
27	9:48	瀬戸 千尋	伊勢原	濱田 誠二	秦野	高井 勝	平塚富士見	松田 永基	清川
28	9:57	開嶋 宗基	大秦野	金井 俊輔	相模湖	今井 千春	大相模	内田 高之	戸塚

競技委員長 吉野 統治

平成 24 年度 関東倶楽部対抗神奈川ブロック予選競技

開催日 : 5月 21 日(月)

開催コース: 戸塚カントリー倶楽部 Aクラス: 西コース、 Bクラス: 東コース

本競技においては日本ゴルフ協会発行のゴルフ規則とこの競技の条件・ローカルルールを適用する。
本書に記載の無い事項や追加変更がある場合は競技規定や選手への通知文書、または競技会場での掲示物に掲載されるので必ず参照すること。

ゴルフ規則によって別に定められている場合や本書に罰が記載されている場合を除き、本競技の条件とローカルルールの違反の罰は、2 打とする。

競技の条件

1. 競技委員会の裁定

競技委員会は競技の条件を修正する権限を有し、すべての事柄について、この委員会の裁定は最終である。

2. 使用球の規格(ゴルフ規則 175 ページ参照)

『公認球リストの条件・規則付 I (c)1b』

3. 使用クラブの規格

『適合ドライバーヘッドリストの条件・規則付 I (c)1a』(ゴルフ規則 174 ページ参照)

4. 競技終了時点

競技委員長の成績発表がなされた時点をもって終了したものとみなす。

5. ホールとホールの間での練習禁止(規則 7-2 注 2)

『規則付 I(c)5b』(ゴルフ規則 179 ページ参照)

6. プレーの中断と再開

(1) 通常のプレーの中断(落雷などの危険を伴わない気象状況)については、規則 6-8b,c,d に従って処置すること。

(2) 険悪な気象状況にあるため、委員会の決定によりプレーが中断となった場合、同じ組の競技者全員がホールとホールの間でいたときは、各競技者は委員会よりプレー再開の指示が出るまでプレーを再開してはならない。1 ホールのプレーの途中であったときは、各競技者はすぐにプレーを中断しなければならず、そのあと、委員会よりプレー再開の指示が出るまでプレーを再開してはならない。競技者がすぐにプレーを中断しなかったときは、規則 33-7 に決められているような、罰を免除する正当な事情がなければ、その競技者は競技失格とする。この条件の違反の罰は競技失格(規則 6-8b 注)

(3) プレーの中断と再開の合図について

通常のプレー中断	:	} サイレンを使用せず本部より競技委員を通じて競技者に連絡する。
険悪な気象状況による即時中断:	:	
プレーの再開	:	

7. 移動

『規則付 I(c)8 移動』(ゴルフ規則 181 ページ参照)

8. キャディー(規則 6-4 注)

正規のラウンド中、競技者が委員会によって指定された者以外をキャディーとして使用することを禁止する。
この条件の違反の罰は『規則付 I(c)2』を適用する(ゴルフ規則 177 ページ参照)。

ローカルルール

Aクラス：西コース

1. アウトオブバウンズ(規則 27-1)

アウトオブバウンズの境界は白杭をもって標示する。

2. 修理地(規則 25-1)

修理地は青杭を立て、白線をもってその限界を標示する。ただし、次のものを含むスルーザグリーンの芝草を短く刈ってある区域(規則 25-2 参照)にある距離計測のための黄色いペイント。ただし、そのペイントがプレーヤーのスタンスの障害となっても、それ自体は規則 25-1 に基づく障害とはみなされない。球がそのペイントの上にあるか、触れている場合、またはそのペイントが意図するスイング区域の障害となる場合のみ、規則 25-1 に基づいて救済を受けることができる。

3. ウォーターハザード、ラテラル・ウォーターハザード(規則 26-1)

ウォーターハザードは黄杭または黄線、ラテラル・ウォーターハザードは赤杭または赤線をもってその限界を標示する。線と杭が併用されている場合は線がその限界を標示する。

4. 動かさない障害物(規則 24-2)

- a. 排水溝
- b. 人工の表面を持つ道路に接した排水溝(その道路の一部とみなす)

5. 予備グリーン

クローズド(Closed)の標示のある予備グリーン(カラーを含む)はプレー禁止の修理地(スルーザグリーン)とし、その上に球があったりスタンスがかかる場合、競技者は、ゴルフ規則 25-1b(i)の救済を受けなければならない。

6. 高圧送電線

16 番ホールにおいて、球が高圧送電線に当たった場合は、そのストロークを取り消し、罰なしに再プレーしなければならない(ゴルフ規則 20-5)。その球をすぐには取り戻せない場合は、別の球に取り替えることができる。

注意事項

1. パッティンググリーンに著しく損傷を与えるシューズは使用禁止とすることがある。
2. 競技委員会は競技中を含めいつでも、出場に相応しくないと判断した競技者の参加資格を取り消すことができる。
3. 打放し練習場においては備付けの球を使用し、スタート前の練習は 1 人 1 コイン(24 球)を限度とする。

ローカルルール

Bクラス：東コース

1. アウトオブバウンズ(規則 27-1)

アウトオブバウンズの境界は白杭をもって標示する。

2. 修理地(規則 25-1)

修理地は青杭を立て、白線をもってその限界を標示する。ただし、次のものを含むスルーザグリーンの芝草を短く刈ってある区域(規則 25-2 参照)にある距離計測のための黄色いペイント。ただし、そのペイントがプレーヤーのスタンスの障害となっても、それ自体は規則 25-1 に基づく障害とはみなされない。球がそのペイントの上にあるか、触れている場合、またはそのペイントが意図するスイング区域の障害となる場合のみ、規則 25-1 に基づいて救済を受けることができる。

3. ウォーターハザード、ラテラル・ウォーターハザード(規則 26-1)

ウォーターハザードは黄杭または黄線、ラテラル・ウォーターハザードは赤杭または赤線をもってその限界を標示する。線と杭が併用されている場合は線がその限界を標示する。

4. 動かさない障害物(規則 24-2)

- a. 排水溝
- b. 人工の表面を持つ道路に接した排水溝(その道路の一部とみなす)

5. 電磁誘導カート用の 2 本のレール

2 本のレールの全幅をもってカート道路とみなす。球がこのカート道路の上にある場合、競技者は規則 24-2b(i)の救済を受けなければならない。

6. 高压送電線

7 番、8 番および 10 番ホールにおいて、球が高压送電線に当たった場合は、そのストロークを取り消し、罰なしに再プレーしなければならない(ゴルフ規則 20-5)。その球をすぐには取り戻せない場合は、別の球に取り替えることができる。

7. 防球ネット

14 番ホールグリーン奥の防球ネットに球が近接しているためにスタンスや、意図するスイングの区域の妨げになる場合、規則 24-2b(i)により処置するときは、その障害物の中や下を通さずに救済のニヤレストポイント決めなければならない。

注意事項

1. パッティンググリーンに著しく損傷を与えるシューズは使用禁止とすることがある。
2. 競技委員会は競技中を含めいつでも、出場に相応しくないと判断した競技者の参加資格を取り消すことができる。
3. 打放し練習場においては備付けの球を使用し、スタート前の練習は 1 人 1 コイン(24 球)を限度とする。

競技委員長 吉野 統治